

五島市図書館友の会だより

第 26 号(2023.11 月)

発行者 五島市図書館友の会

「子どもの本」気になること、四つ

一つめ「うちどく」

子どもの本に関わって約 40 年になります。その間、ズーと「どうしたら子どもが本を生涯の友達にできるか？」を考えています。そこで一つ目。みなさん、家読（うちどく）ってご存じでしょうか？家読（うちどく）とは「家庭読書」の略語で「家族ふれあい読書」を意味し、「家族みんなで読書をすることで家族のコミュニケーションを深める」ことを目的にした読書運動です。（家読推進プロジェクト公式ホームページより）



五島でも形を変えた取組がされているようですが、今（その時々で変わる）、私は子どもが本を読む習慣を身につけるための最善の方法ではないかと思っています。「五島に合った五島版うちどく」が作れないでしょうか？

この取組を実践している図書館に、伊万里市民図書館（佐賀県）があります。今すぐ、効果は出なくても五年後、十年後には「家読」が生きる力や考える力のベースになる気がします。

二つめ「おすすめ絵本 100 選」

「どんな絵本を子どもに読んだらよいのか？」とよく聞かれます。「まずお母さんが読んで面白い絵本を」とは応えますが図書館にある絵本の中から選ぶのはちょっと大変、という大人の方に、参考にしてほしいと五島市立図書館司書が中心になって 8 名の勇士が月に一回、集まり、「おすすめ絵本 100 選」のリストをつくっています。ああでもない、こうでもないと言葉の交り合いが飛び交います。はてさて結論は如何ほどに。



三つめ「子どもの読書推進計画」

これは「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき国・県・市町村がそれぞれ子どもの読書に関する行政の施策を現したものです。国は第五次（一次が 5 年間の期間限定）まで作成、長崎県が第四次まで策定。

そして我が五島市は 2007 年に策定。以後、第二次はこの 10 年以上策定されていません。実に長崎県内の市レベルで策定されていないのは五島市のみという状況です。行政が「子どもの読書」について具体的な方針なしに船を進めているようなもので「新図書館」の柱の一つが欠けたままになっていると思います。どうでしょうか？

四つめ小・中学校廃校後の「図書」

来年も小・中学校で廃校があると聞いています。その廃校後の「図書室」の図書はどうなるのだろうか？と気になります。まだまだ使える図書があるのではないのでしょうか？貴重な図書もあるのではないのでしょうか？何とか有効活用はできないのでしょうか？

リレーエッセイ 24

友の会事務局 坂井淳

五島市立図書館の雑誌一覧（五島市立図書館の承認済み）平成5年度

アエラ	週刊誌	ゴルフダイジェスト	ベースボールマガジン	月刊
週刊女性自身	週刊誌	サライ	P e n	月刊
週刊新潮	週刊誌	3分クッキング	盆栽世界	月刊
週刊文春	週刊誌	ジュナエラ	毎日が発見	月刊
オレンジページ	月2	趣味の園芸	MEN`S NON—NO	月刊
クロワッサン	月2	小説現代	MOE	月刊
Tarzan	月2	将棋講座	ゆうゆう	月刊
ナンバー	月2	新聞ダイジェスト	ランナーズ	月刊
BRUTUS	月2	SCREEN	LEE	月刊
モノ・マガジン	月2	素敵なおの人	旅行読売	月刊
アクアライブ	月刊	すてきにハンドメイド	ROCKIN`ON JAPAN	月刊
アニメージュ	月刊	STORY	AnglingSalt	奇数月
& P r e m i u m	月刊	正論	暮らしの手帖	奇数月
田舎暮らしの本	月刊	ダイヤモンドZ a i	Kodomoe	奇数月
栄養と料理	月刊	たくさんのふしぎ	時空旅人	奇数月
ESSE	月刊	ダ・ヴィンチ	島へ。	奇数月
NHK 短歌	月刊	dancyu	じゃらん九州	奇数月
NHK 俳句	月刊	地域づくり	趣味の園芸 やさいの時間	奇数月
NHK ラジオ英会話	月刊	釣ファン	セラピスト	奇数月
NHK ラジオ深夜便	月刊	デジタルカメラマガジン	やさい畑	奇数月
LDK	月刊	天然生活	こころの科学	偶数月
男の隠れ家	月刊	図書館雑誌	COTOON TIME	偶数月
オートバイ	月刊	ながさき PRESS	陶友	偶数月
オール読物	月刊	ナショナル・ジオグラフィック	HOUSING by suumo	偶数月
音楽と人	月刊	nicola	アイデア	季刊
Casa BRUTUS	月刊	日経ウーマン	うかたま	季刊
CUT	月刊	日経 PC21	ガーデン&ガーデン	季刊
キネマ旬報	月刊	ニュースがわかる	季刊地域	季刊
今日の料理	月刊	Newton	Quilt Japan	季刊
クーヨン	月刊	Begin	公募ガイド	季刊
芸術新潮	月刊	BE—PAL	この本読んで	季刊
月刊碁ワールド	月刊	ひらがたタイムズ	ソノコト	季刊
月刊自家用車	月刊	FUDGE	たまごクラブ	季刊
Get Navi	月刊	婦人画報	ドゥーバ!	季刊
健康365	月刊	婦人公論	TRASIT	季刊
現代詩手帳	月刊	Precious	nisu shings	季刊
現代農業	月刊	文芸春秋	ひよこクラブ	季刊

プレジデントファミリー	季刊	楽	季刊	ねこ	不定期
MORE	季刊	JR 時刻表	年 2 回	Blue	不定期
MONKEY	季刊	NHK みんなの手話	不定期		
wan	季刊	Seventeen	不定期		

蘭子さんのおすすめ絵本

絵本は一生の友達です

その 11

図書館友の会会員 武藤 蘭子

『チンチンでんしゃのはしるまち』横溝 英一著 福音館書店

長崎への修学旅行を前にした子どもたちに読みました。今はすっかり変わってしまった、とても懐かしい駅前の立体交差や浜町や浦上車庫前の風景。今はスマホやカードでピッピ。とすっかり様変わりした百円硬貨を握りしめていた料金箱。線路を切り替える為のレバーハンドル。ガシャンと切り替えるときの音までもが蘇ってきます。忠実な描写に今の子どもたちも楽しんでくれました。



『ながさきくんち』太田 大八著 童心社



四年ぶりの開催で盛り上がった今年のくんち。楽しまれた方も多かったのでは？

長崎出身の絵本作家と言えば太田 大八さん。その大八さんが描かれたこの絵本。何があんなに長崎の人たちの血をわかすのでしょうか？太田さんは問いかけています。そしてその答えも。太田さんの絵本『だいちゃんとうみ』もお薦めの一冊です。五島に生まれ育った私にとっては宝物のような絵本です。

アートの広場 展示紹介

リジュエーションアート展

あじさいはうす（社会福祉法人さゆり会）

8月2日～8月25日



新図書館でも「アートのひろば」は展示予定です。皆さんの出展をお待ちしています。
担当；宮脇

第11回総会の報告

令和5年7月22日、図書館多目的室にて第11回五島市図書館友の会総会が開催されました。参加者は17名、令和4年度活動報告と令和5年度活動予定、会計報告、役員選出が満場一致で可決されました。

総会の後、第2部として五島市地域プロジェクトマネージャー 野澤 努氏による講演「面白いのに為になる、マダニとカラスの講話」がありました。

新役員の紹介

代表	古賀 義和（総括・古本まつり・ホームページ管理）
副代表	旭梶山 英臣（副総括・行政交渉等）
会計	市川 和枝（財政全般）
役員	宮脇 浩志（展示・アートの広場）
会計監査	尾宮 スミ子
事務局	坂井 淳（事務全般・友の会だより・読書会）



お知らせ

例会

- ・新聞切り抜き等の作業を行います
 - ・とき：11月26日（日）午前10時～
 - ・ところ：図書館ボランティア室
- ※ 毎月、最終日曜日

第29回読書会

- ・どなたでも参加できます
- ・とき：令和6年
2月14日（水）10時～
- ・ところ：図書館ボランティア室
- ・テーマ：今まで読んだ本で一番、「泣けた」本について

編集後記

まったく個人的な感想かもしれませんが、新図書館の利用者の層が旧図書館と比べ、若い方が多く、また、若いパパたちが土・日などは親子ぐるみで来られている方が圧倒的にふえているように思います。ついつい、どの子を見ても、こちらの頬もゆるみます。 (K・S)